

項目	内 容	備 考
学級指導目標	1. 集団生活を通して、自己の役割に責任をもち、自分で考えて自主的に取り組む力を身に付ける。 2. 何事にも全力で取り組み、最後までやり遂げる力を身に付けさせる。 3. 物事の切り替えをしっかりと、けじめある行動ができるようにす	
学級観	・素直で明るく真面目に物事に取り組む生徒が多い。 その反面、積極性に欠ける場面も見られる。	
学級指導の重点	学習 学習改善に向けての取り組みを充実するとともに、生徒の学習意欲を高め、主体的に学習に取り組むことができるようにする。 ①一つ一つの授業を大切に落ち着いた雰囲気で行う姿勢を育てる。 ②グループ活動を取り入れ、生徒相互で学ぶ力を身に付けさせる。 ③計画を立て自主的に学習する習慣を身に付けさせる。	
学級指導の重点	生活 ①基本的な生活習慣の定着を図る。 挨拶、言葉遣いなどの礼儀、身だしなみなど集団生活におけるルールやマナーを身につけさせると共に、規範意識をもって行動できるようにする。 ②生活リズムを整える。 ③皆で支え合う姿勢を思いやりの心を身に付けさせる。	
学級指導の重点	道徳 ①思いやりの気持ちを育む。 それぞれの個性を認め、互いを大切にする姿勢を養う。 ②感謝の気持ちを育む。 素直な気持ちで「ありがとう」といえる姿勢を養う。 ③強い意志を育む。 何事も最後まで責任をもって丁寧にやり遂げる力を養う。	
学級指導の重点	特別活動 ①自分のやるべきことに責任をもち、最後までやり遂げるとともに、自主的に行動できる姿勢を身に付けさせる。 ②学校行事に限らず、様々な取り組みの中で、クラス全員が一致団結し、全員の力で成し遂げられるよう指導する。	
学級指導の重点	進路・その他 ①生徒、保護者との連絡を密にする。 ②自分と向き合い、自ら進路を切り拓く力を身に付けさせる。 意志決定能力を高めるための準備を行う。	